

ご挨拶

当校ホームページにアクセスしていただきありがとうございます。
ございます。

当校は、京都市内にある病院との連携を図りながら教育を行う総合支援学校であります。京都市桃陽病院（小児科）に隣接する本校をはじめ、京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院、京都医療センター、京都第二赤十字病院に分教室（院内学級）を持っています。また、京都市内の病院に入院している児童生徒（小・中学生）に訪問教育も行っています。

病気はだれもがかかる可能性があります。病気がその人の一生に大きな影響を与えることもあります。当校の役割は、病気療養中の子どもたちの学力を保証することを第一義に考えています。また、病気療養中の生活には多くの規制があり、生活が単調になり、子どもたちの意欲ややる気が減退しやすくなります。学ぶ喜びや楽しさを生活に取り入れることにより、子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すのも本校の大きな役割と考えています。

本校の目標は、こども達が退院し、前籍校に元気に通学できるようになってはじめて達成できたこととなります。教職員一同元気に学校に笑顔で登校する子どもの姿を願って日々の教育に取り組んでいます。

皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

